

第21回 全国私立大学附属・併設中学校・高等学校 教育研究集会の テーマについて

テーマ : 考えることがおもしろくなる ～感性を高める授業の実践～

■設定の理由

今の社会は、ICT化がめざましく進展し、私たちが向き合わなければならない問題に国境はなくなっています。そして、少子高齢化や人口減少などを背景に複雑化し、めまぐるしく変化しています。また、流動的で不安定な国際情勢や、気候変動などによる自然災害の急増というリスクにも備えなければなりません。さらに、働き方の多様化が進み、女性が今まで以上に、自らの意思や能力によって、社会のあらゆる分野で活躍する時代が到来します。

こうした、不断に変化する社会では、膨大なデータから真に必要なものを選択し活用すること、日本人としてのアイデンティティを備えながら国際人としての教養を身につけること、世界の共通言語としての英語を使いこなす人種や国籍を問わずあらゆる人々と積極的に関わっていくことが求められます。

めまぐるしく変わる、正解のない時代を生きていくこれからの若者には、自らの感性に磨きをかけ、価値を高め、考えを打ち出し、判断し、行動する資質を身につけていくことが、何よりも重要となっていきます。

そこで、私たちは、「考える」「感性を高める」という言葉に着目して、表記テーマを設定しました。

～ 鎌倉女子大学中等部・高等部の教育 ～

■教育目標 自己の感性や価値を高め続け 社会で活躍できる女性を育てる

■目標実現のための3つの力

実践力 ⇒ 先見性をもって自らの課題を見つけ出し、解決に向けて計画し、行動する力

思考力 ⇒ 幅広い知識をもって論理的に情報を分析し、未来を構想する力

共生力 ⇒ 自らの個性を輝かせながら互いを尊重し、共に成長する力

日 程

1 日目：11 月 18 日（金） 岩瀬キャンパス→大船キャンパス

時 間	内 容	場 所
11:30～13:00	受付	本館 1 階 玄関
12:00～12:50	研究教育集会実施連盟 総会	本館 2 階 第 1 会議室
13:10～14:00	公開授業 ○ 英語科 (高等部 1 年) ○ 国語科 (中等部 2 年) ○ 数学科 (高等部 1 年) ○ 地歴・公民科 (高等部 2 年) ○ 理科 (中等部 2 年) ○ 保健体育科 (中等部 1 年) ○ 技術・家庭科 (中等部 3 年) ○ 立居振舞 (高等部 3 年)	本館 4 階中 2-2 本館 4 階図書館 本館 4 階中 1-2 本館 4 階中 2-1 本館 4 階調理実習室 第 1 体育館 東館 3 階情報処理室 松本生太記念学舎
14:00～14:30	各教科授業研究会 公開授業の授業者からのコメントと参加者による協議	各教室等
14:35～14:45	マーチングバンド紹介 ドリル演奏 (松本講堂へ移動途中に見学)	第 1 グラウンド
14:50～15:10	開会行事 連盟会長挨拶・開催校挨拶	
15:10～16:10	記念講演 「私とオリンピック ー選手として・指導者としてー」 日本体育大学副学長 具志堅 幸司 先生 (ロサンゼルスオリンピック 男子体操金メダリスト)	松本講堂
16:10～16:40	生徒発表 1. Kamakura Beyond Project の紹介 2. ハープ・フルートアンサンブル演奏 事務連絡	
17:00～ 17:30	移動→大船キャンパス	貸し切りバスで 移動
17:45～19:30	懇親会 (任意参加) ※ 任意参加ですが、できるだけ多くの方にご参加いただけましたら幸いです。	大船キャンパス カンティーン

2日目：11月19日（土） 大船キャンパス

時 間	内 容	場 所
9:00~9:20	受付 (サブゲートより入場、駐車場側を通り、図書館へ)	図書館視聴覚 ホール
9:20~9:30	挨拶 学校法人鎌倉女子大学理事長 福井一光	
9:40~ 11:10	分科会	
	(1) ※管理職対象 「思春期、こころの風景 ～10000 件のカウンセリングから診えたこと～」 医療法人社団 哺育会 横浜相原病院 病院長 吉田 勝明 氏	図書館視聴覚 ホール
	(2) 「アクティブラーニング活用のために必要なこと ～体験を通じて感覚を身につける～」 株式会社授業学研究所 代表取締役所長 大矢 純 氏	教室棟 2-A
	(3) 「一貫教育校における校外研修（修学旅行）について考える ～各校が抱える問題点と解決に向けた議論～」 立教大学観光学部教授 村上 和夫 氏	教室棟 2-C
	(4) 「横浜市立南高校附属中学校の教育実践 ～学力向上プログラムの成果と課題～」 前 横浜市立南高等学校附属中学校校長 現 鎌倉女子大学初等・中等接続教育研究室教授 高橋 正尚 氏	教室棟 3-C
11:20 ~ 12:00	全体会 各分科会の報告 閉会行事 事務連絡	図書館視聴覚 ホール

公開授業 11月18日(金) 13:10~14:00

①英語科(高等部1年生):本館4階中等部2年2組教室 担当者:小松有香

『Food Bank』に関する単元の Optional Reading として、ボランティアの経験談を読み、パラグラフチャートを用いた本文の読解活動や聞き手に伝わるような音読練習を行います。これらの活動を通して経験談を語るときに使う表現方法を学び、自身の経験を表現する活動へとつなげます。

②国語科(中等部2年生):本館4階図書館 担当者:鶴城仁

短歌を題材に、「書くこと」を中心に据えた活動を行います。短歌の一つ一つの言葉に着目して内容を読み取り、その情報をもとに想像力を働かせて、短歌を小説風書き換えます。これらの活動を通じて、的確に読み取る力と、伝えたい事柄を明確にして工夫して表現する力の育成を目指します。

③数学科(高等部1年生):本館4階中等部1年2組教室 担当者:三島 一洋

「2次関数」および「図形と方程式(軌跡と領域部分)」を連続して学習することで、数学を体系的に捉え、多様な視点や考え方を身につけます。また、学習者の興味関心を促すだけでなく、2次関数についての知識を確実にし、より一層深い理解につなげます。

④地歴・公民科(高等部2年生):本館4階中等部2年1組教室 担当者:小林洋一郎

地震には2つのタイプがあることを学びます。さまざまな資料を用いて図をつくり、議論して地震の類型化を進めます。日本は自然災害が生じやすい地域であることを理解するとともに、自然と人間生活の営みと関連づけて防災意識を高めることを目指します。

⑤理科(中等部2年生):本館4階調理教室 担当者:中澤 彩子

単元2「動物の生活と生物の変遷」の中で、ヒトのからだを詳しく学び、その総まとめとしてイカの解剖を行いました。学んできた知識と解剖実習の中から小学生に紹介したいことを自分たちで実習プランにまとめナビゲートすることで、内容をより深めます。

⑥保健体育科(中等部1年生):松本講堂1階第1体育館 担当者:竹中仁治、加用佑奈

本校では必修化された武道の単元で「なぎなた」を扱っています。ほぼ全員が未経験者からのスタートでしたが、毎回の授業で礼法や基本技能を学び、ひと通りの動きができるようになりました。理論的な説明と動作の観察から、自ら考え、自ら学ぶ姿勢と相手を尊重する態度を育てる授業を展開します。

⑦技術・家庭科(中等部3年生):東館3階 情報処理室 担当者:信太 朋恵・野島 義嗣

卒業後の進路に関連した設定を考え、一人暮らしの部屋をソフトウェアを用いて立体的にコーディネートします。「将来、実現できるかもしれない住計画」として、憧れや期待を膨らませ、考え・表現することに面白みを感じ、今後の自立した住生活を送ろうとする意識を高めます。

⑧総合的な学習の時間(立居振舞)(高等部3年生):記念学舎 担当者:大島麗月、藤田絵里子

生徒は浴衣を着用し、和服の種類と着用時の動作について学びます。挨拶や戸の開け閉めなどの実践を取り入れながら、普段の基本的な動作を見直し、柔らかな立居振舞を身につけることを目的としています。国際茶道丹月流の師範が指導にあたります。